

令和３年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況と事業効果

No.	事業名	主な内容	実施状況	事業効果	決算額 (円)	財源内訳（円）		
						臨時交付金	その他の 特定財源	一般財源
1	公共施設感染拡大予防事業	公共施設の出入口へ設置するアルコールディスペンサーと、室内換気用サーキュレーターを購入し感染拡大を予防する。	完了	感染症の拡大を予防することができた。	302,885	252,000		50,885
2	PCR検査実施事業	介護・医療施設等で従事する職員及び、中学生、教員等（中学、小学、こども園、学童保育）と、少年団指導者に対して毎月、また小学５・６年生に対しては修学旅行等の集団行動事業前にPCR検査を実施し、介護・医療利用者の安全を確保し、大人から子どもへの新型コロナウイルス感染を予防する。	完了	感染者の早期発見に効果があり、感染症の拡大を予防することができた。 日常生活の維持にも効果があった。 ※検査キット 2,562個（学校関係含まず）	8,716,730	8,716,000		730
3	接客感染防止対策事業	接客窓口、接客スペース等の感染防止設備、備品（パーティション、サーキュレーター等）の設置にかかる経費の３分の２を助成する。	完了	地元事業者の感染症予防策に要した経費を助成し、感染拡大を予防することができた。 助成件数2件	22,440	22,000		440
4	救急体制感染予防事業	感染が疑われる者の救急搬送時の救急車内及び救急隊員の感染防止対策と、待機施設の感染対策のための備品を整備する。	完了	救急隊員自身が感染しないよう、また感染を他者へ拡大させないよう感染防止対策を確立し、整備することができた。	754,978	700,000		54,978
5	発熱外来用診療室開設事業	町立診療所に発熱外来患者を診察するにあたり、一般の外来患者との接触を避けるため、臨時診察室として、スーパーハウスを借り上げる。	完了	スーパーハウスを借り上げることにより、発熱患者と一般患者をより分け、約50人の発熱者を診察し、スムーズに検査が実施出来たことにより感染拡大防止に寄与出来た。	932,800	800,000		132,800
6	ふるさと増毛産品PR事業	ふるさと納税を入口に、多くの人へ増毛町地場産品、加工品の認知度を向上させ、新型コロナウイルス感染症拡大により、観光客、外食産業への販売が低迷している特産品の出荷量を上昇させる。	完了	地域経済を維持することができた。	636,605	600,000		36,605
7	上下水道基本料金免除事業	水道・簡水及び下水道会計に繰り出し、基本料金減免に要する費用を交付対象経費とする。	完了	地域経済を維持することができた。	32,144,029	31,000,000		1,144,029
8	農産物販売促進事業	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い大きな影響を受けている農業を営む法人及び事業者に対して、農産物等にかかる配送料を助成し、販売を促進することにより、事業継続を支援し地域経済を活性化する。	完了	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い大きな経済的影響を受けている農業を営む法人及び事業者に対して、農産物等にかかる配送料をのべ18,627件分を助成し、販売を促進することで事業継続を支援し、地域経済を活性化することができた。	17,113,958	16,200,000		913,958
9	ましけTOWNスタンプラリー事業	新型コロナウイルスの影響を受けて売上が大幅に落ち込んだ町内の飲食店や業者を応援するため「ましけTOWNスタンプラリー」を実施し、抽選で景品をプレゼントし、観光客、地元客の誘因と特産品知名度の向上を図る。	完了	新型コロナウイルスの影響を受けて売上が大幅に落ち込んだ町内の飲食店や業者を応援するため「ましけTOWNスタンプラリー」を実施した。抽選で景品をプレゼントし、観光客、地元客の誘因と特産品知名度の向上を図ることができた。	606,000	500,000		106,000

令和３年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況と事業効果

No.	事業名	主な内容	実施状況	事業効果	決算額 (円)	財源内訳（円）		
						臨時交付金	その他の 特定財源	一般財源
10	増毛産水産品PR事業	①新型コロナウイルス感染拡大により、魚価の低迷及び飲食店業種の営業自粛や時短等により生鮮魚介類の流通が低迷しているため、増毛産の魚介類と漁師の力水等の詰め合わせギフトセットを期間・数量限定で地方発送を中心に販売し、新たな消費者の開拓の取組みに対し支援する。	完了	新型コロナウイルス感染拡大により、魚価の低迷及び飲食店業種の営業自粛や時短等により生鮮魚介類の流通が低迷しているため、増毛産の魚介類と漁師の力水等の詰め合わせギフトセット２種を期間・数量限定で地方発送を中心に延302個販売してきたことで、新たな消費者の開拓の取組みにつながり、地域産業を支援することができた。	160,642	150,000		10,642
11	ましけ元気回復応援事業	打撃を受けた地域経済をプレミアム商品券の発行により町内消費を喚起し活性化する。	完了	商品券発行により町内消費を喚起し、地域経済を維持することができた。 流通金額 1億2,800万円	26,961,259	25,600,000		1,361,259
12	増毛産品販売促進事業	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い大きな影響を受けている農水産加工品、酒類を取り扱う事業者に対して、個人への増毛産品の配送料を助成し、販売を促進することにより、事業継続を支援し地域経済を活性化化する。	完了	新型コロナウイルス感染症の影響で売上げが減少した小売業者に対し、地元特産品の配送料を定額で助成する事で売上げの確保及び地域経済の活性化を図ることができた。 助成件数 15,000件	13,302,544	9,700,000		3,602,544
13	飲食業事業継続支援事業	観光客の減少、外食、宴会の自粛により、事業継続が困難となり、かつ事業継続の意志がある飲食店および酒類小売販売店に対し支援金を支出する。	完了	外出自粛等の影響で売上減少となった地元飲食業者及び酒類販売業者に対し支援金を支出して事業継続を支援した。支援件数 26件	6,320,000	6,000,000		320,000
14	観光宿泊促進事業「G o G o ましけ」	町内対象宿泊施設の宿泊代金の割引助成を実施し、観光客を呼び戻す。	完了	外出自粛等の影響で利用が減少した宿泊施設の活性化を図るため宿泊代金の割引を行った。 宿泊施設 5件	5,159,160	4,700,000		459,160
15	観光型越境E C推進事業	インターネットの通信販売サイトを通じて行う国際的な電子商取引（E C）の参加出店を助成し、町の観光情報のプロモーションと、町内事業者による商品販売を推進することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い大きな影響を受けている特産品の販路拡大と、感染症収束後の海外観光客の向上を図る。	完了	越境E Cを活用した地元商品の販売を推進するとともに、町の観光情報プロモーションを行い、販路拡大と海外観光客の獲得を図った。	1,430,000	1,300,000		130,000
16	レンタルサイクル事業	アフターコロナに向け、電動アシスト自転車を購入し、歴史的街並み、最北の酒蔵、最北の果樹園群等を巡る観光コースに観光客を誘客する。また、ソーシャルディスタンスが保たれた観光となるため、コロナ禍においても個人、少数客を誘客する。	完了	レンタルサイクル用電動アシスト自転車を２台購入し新しい旅のスタイルに合わせた環境整備を図った。	279,620	258,000		21,620

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況と事業効果

No.	事業名	主な内容	実施状況	事業効果	決算額 (円)	財源内訳 (円)		
						臨時交付金	その他の 特定財源	一般財源
17	生活困窮者への臨時特別給付金事業	国の子育て世帯等臨時特別対策支援事業（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金）の実施に際し、非課税世帯ではあるが課税者の扶養になっていることから対象外となった世帯の中に、税法上の扶養とはなっているが、金銭的な支援を受けていない非課税世帯がいることから非課税世帯間の不公平をなくすことから対象外となった非課税世帯にプッシュ型により国の制度と同じ内容（1世帯当たり10万円）で給付金を支給する。	完了	助成対象者の生活を支援することができた。	8,600,000	6,300,000		2,300,000
18	子育て世帯への臨時特別給付金事業（所得制限世帯分）	国の子育て世帯等臨時特別対策支援事業の実施に際し、所得制限により給付金の支給対象外となっている児童の扶養者に対しプッシュ型により国の制度と同じ内容（0歳から高校生までの児童一人当たり10万円）で給付金を支給する。	完了	助成対象者の生活を支援することができた。	1,200,000	1,050,000		150,000